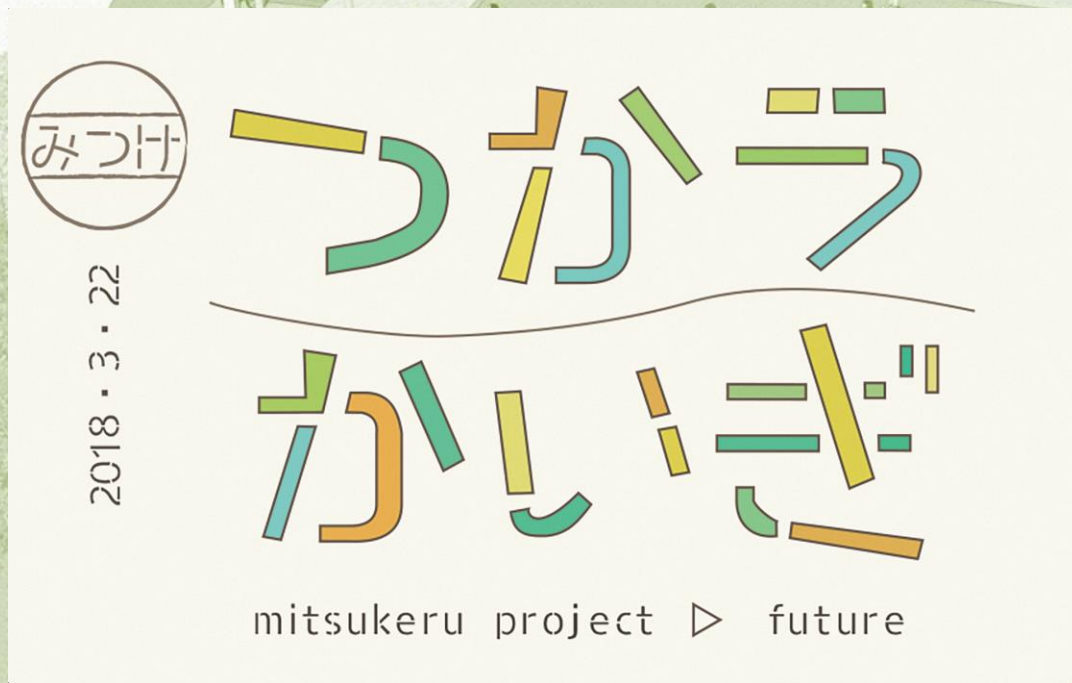


2021年 第2回 みつけ駅周辺 つかう会議



2021年7月21日 (水)

0. 本日の進め方

1. 第一回つかう会議の振り返り
2. チーム構成の整理（各チームの役割）
3. 各チームの企画提案
4. 本日のディスカッションについて

1. 第一回つかう会議の振り返り

第一回つかう会議(6/25)では

3チームに分かれて今年度企画のアイデア出しを行いました！



「何もなかった」見附駅から「みんなの〇〇が見つかる」見附駅へ。

(解説ストーリー)

見附の駅前って「何もないよね。」と誰かが言った。

でも、駅には毎日、多くの人々が行き交っている。

見附らしさや見附の良さもいっぱいあるのに、本当は気付いていないだけかもしれない。

「何かをしたいと思って、ひとりではどうしたら良いかわからない。」と、また誰かが言った。

次世代を生きる若者たちが出会って、人と人のつながりを「みつける」場所があれば、そこから様々な可能性が生まれるかもしれない。

私たち「つかう会議」は、駅を基点として見附の誇れる未来を「みつける」ために活動します。

さあ、あなたはここで、私たちと一緒に何をみつけ(見附)ますか？

②つかうビジョン・・・私たちはなにを目指して活動する？

「何もなかった」見附駅から「みんなの〇〇が見つかる」見附駅へ。

CONCEPT

みつける



なかも

仲間づくり
交流
井戸端会議
⋮



ゆめ・チャンス

起業・支援
情報交換・自己アピール
若者の活動・若者対象の事業
⋮



表現

文化交流
クリエイティブ
楽しいコト
⋮



安心

子ども・高校生
子育て
コミュニティづくり
⋮

みんなの〇〇
みつけ

第一回つかう会議の要点

【おしゃべり・仲間づくり】

＜平日の午前中で＞

趣味友を見つける会、子育てに関するトークをする会、先輩ママが教える市内保育園の情報を聞ける会、ママ友と老人が会話できる会、ささいな悩み相談

(①対面で相談できる②ノートを用意して紙面上でやり取りする)

＜おしゃべり・仲間づくりのオプション企画として＞

・子育て情報コーナー、譲りますよコーナー or 伝言板、おさがり交換会、ちょっとした絵本コーナー、電車好きな子どものための時刻表

＜休日＞

めざせイクメン！男の子育て講座、パパ座談会、国際交流、チャレンジシヨップ、マルシェ

【ゆったりカフェ】 ※カフェ運営はカフェ活用チームで対応

子どもを預けてゆっくりと熱いコーヒーを飲むタイム、1時間だけ子どもを預けられて、自分を取り戻せるタイム、体験型ワークシヨップが一緒になったカフェタイム

目的は、子育てママの社会との関わりを作る事。悩みを聞ける場を通じて、異なるジャンルの交流を育みたい。

【今年度の社会実験で仕掛ける企画】

トークセッション



ターゲット

中学生 ~ 高校生

目的

- ◎ 気軽に集まりつながることができる場所
- ◎ 選択肢が広がる場所
- ◎ 興味や悩みを中高生同士で共有できる場所



【若者の交流拠点】としてのイメージづくり

つかう会議のビジョン「みつける」を追求し
他施設との差別化を図る



方向性

「興味のあること」について集まってお話ししよう！

趣味・楽しみ

相談・悩み

【チームで取り組むこと】

- ① 中高生に刺さるトークテーマの設定
- ② 運営サイドの受け入れ態勢（共有・つなぎ方など）
- ③ 継続させるための仕組みづくり

※ネガティブ要素も考えられる。

トークセッションに参加しなくても、悩み=トークテーマを受け入れる手段（ノート・BOX・付箋など）も検討。

第一回つかう会議の要点

【企画アイデア】

高校生の腹いっぱい弁当、夜はアルコール、出前もOKなカフェ、映えのフード類、高くても限定（オリジナル商品）を入れる、おかわり自由のドリンク

【オプション】

日本各地・世界各地のビデオ放映、ボードゲーム、プロジェクターでスポーツ観戦、DJブース設置、案内所（まちの駅、学生駅長）、wifi

【空間デザイン】

「snow peak」「三条tree」の雰囲気を取り入れる、昼夜の照明変更（イメージ変える）、お一人様スペース、茶道（畳エリア設置）、アトリエ、知的好奇心をはぐくむ場

【コンセプトアイデア】

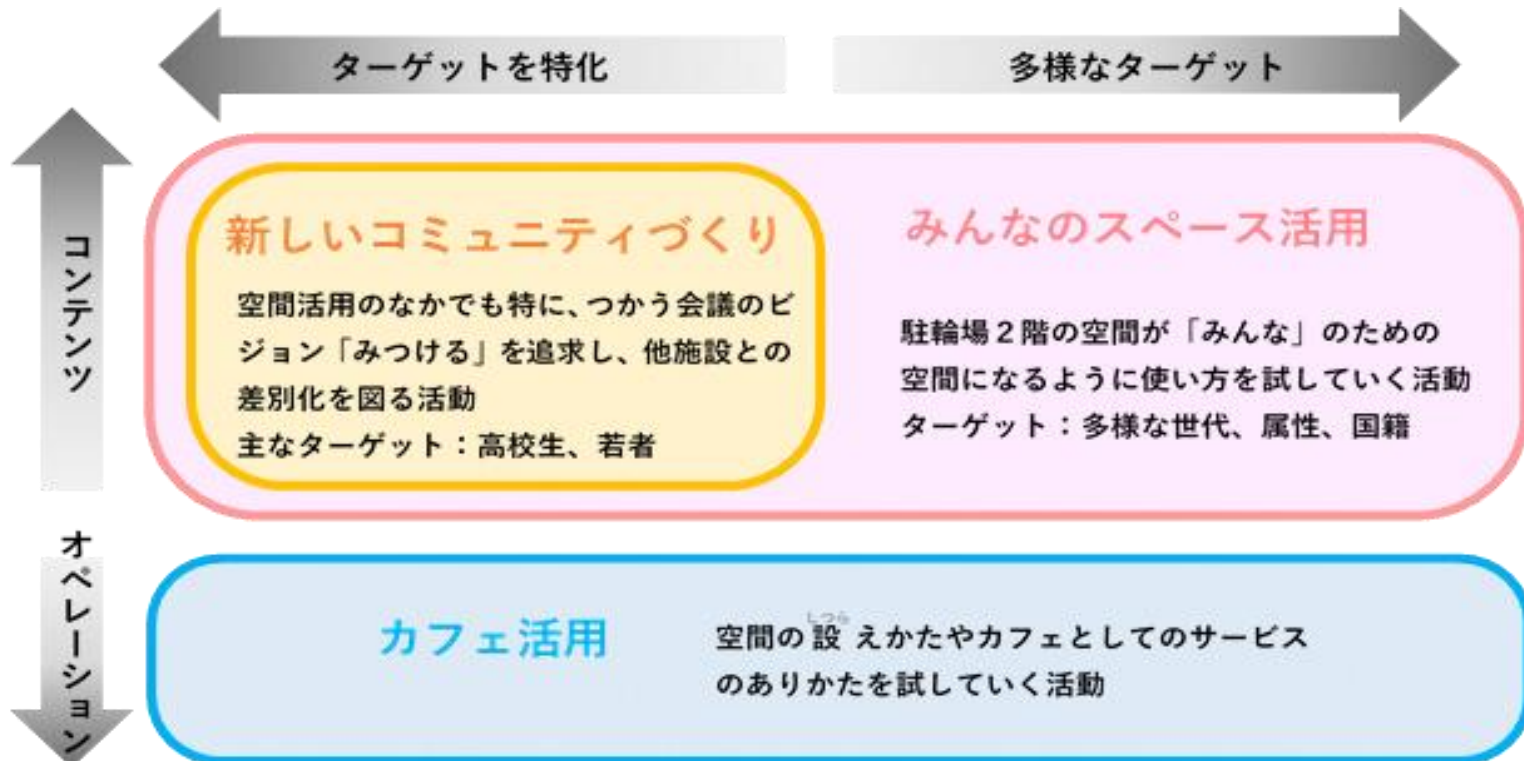
インターン研修、子どもが店員DAY、メイド・コスプレDAY、ミニコンサート、ファッションコーディネート写真の掲載

多くのアイディアの中から、実証実験を通じてカフェ体験を行い、好評だったアイディアを本格的に導入していく流れで今後検討していきたい。

その中でも、一番多かった意見は「中高生カフェの運営」！イメージは文化祭の模擬店舗的なもので、ある程度、中長期スパンで運営していきたい。

2. チーム構成の整理（各チームの役割）

- ◎前回つかう会議では、「みんなのスペース活用」「新しいコミュニティづくり」「カフェの活用」3つのチームに区分しました。
- ◎整備後の駐輪場2Fの施設をイメージすると、**カフェの運営（オペレーション）**と**コンテンツ（イベント企画）**に区分できます。
- ◎**新しいコミュニティづくり**と**みんなのスペース活用**はともに**コンテンツ**に分類
- ◎ターゲットの考え方やビジョンとの関係を考慮し、以下のように整理できます。
- ◎それぞれのチームの役割や連携すべき部分がより明確になります。



3. 各チームの企画提案

前回つかう会議の結果や、その後の駅員会議を踏まえ、各チームの役割と目的を明確化！

コミュニケーション

リーダー
大野さん

みんなのスペース活用チーム

役割

フリースペース等の有効的な「空間活用」

みんなの〇〇が見つかる
【安心】
【なかま】
【表現】



集客を考え、具体的な企画を検討。
ターゲットを明確にし、誰がどの様にスペースを活用するのか意識し実験につなげていく

リーダー
宮島さん

新しいコミュニティづくりチーム

役割

自分たちの特色を伝える「自主事業」

みんなの〇〇が見つかる
【ゆめ・チャンス】
【なかま】
【表現】



施設の特徴やつかう会議のビジョンを意識し、中高校生や若者の交流やコミュニティを創出するための企画として実験
具体的なトークテーマを検討

リーダー
久住さん

カフェ活用チーム

役割

日常的に立ち寄る「理由づくり」

みんなの〇〇が見つかる
【安心】
【なかま】



整備後の施設を意識し、カフェ運営に特化してオペレーションを実験
居心地の良さや立ち寄る理由づくりを検証

オペレーション

3. 各チームの企画提案

リーダー
大野さん

みんなのスペース活用_{チーム}

前回のつかう会議では「おしゃべり」がメインの企画で話が進んでいました。

「おしゃべり」自体が企画になると、

《ターゲットを絞りづらく、トークの話題提供も難しい》

人が集まること！企画の話題性！ターゲットの明確化を図る事で「おしゃべり」を誘発させる具体的な企画を検討してみましよう！

【企画例】

- ◎ヨガ・ラジオ体操などの朝活
- ◎盆踊り（日本の文化）を取り入れた国際交流
- ◎チャレンジショップ、マルシェ
- ◎めざせイクメン！男の子育て講座
- ◎子育て情報コーナー、伝言板
- ◎おさがり交換会、ちょっとした絵本コーナー

※お悩み相談会については「新しいコミュニティづくり」チームでも同様のアイデアが出されたため「トークセッション」の企画として行う事とします。

◎ヨガ・ラジオ体操などの朝活

ハピママヨガ



ラジオ体操・親子体操



○子育て世代などの社会参加の機会が少ない方々への継続的かつ気軽に参加できる交流の機会を創出する取り組み。

(資料 (右) 生協パルシステム群馬HP、
(左) ライクアカデミーHP)

◎盆踊り（日本の文化）を取り入れた国際交流

国際交流協会主催の浴衣で盆踊り



○海外から見附に職業研修等で住まわれている方と一緒に盆踊りを通じて日本文化を楽しむ企画。

(資料：西尾市国際交流協会HP)

◎おさがり交換会、ちょっとした絵本コーナー

りんご箱の中から



○昨年度のりんご箱の中からのを継続して運営するイメージ。同時に子供が絵本を読んだり遊んだりできるスペースも整備。

※これらは、本日のディスカッションの参考にしていただくための一例です。

新しいコミュニティづくりチーム

今日の会議を始める前に

ポイントになる部分は・・・中高生が【気軽に集まれる】【選択肢が広がる】【共有できる】
【響くトークテーマ】【継続できる仕組み】



実現していくために、今の段階で
運営チームに学生（高校生・大学生）を迎え入れることにしました！

【理由】

- ・そもそも大人主動に見えることが学生にとってマイナス要素な場合もある
- ・上記のポイントを検討するために学生の意見が必要
- ・トークセッションの参加者を募集するときも学生が学生にアプローチを掛けた方が有効

今日の会議で検討すること

①具体的なトークテーマを決める！

学生の意見を取り入れながら5つくらいのトークテーマを決めましょう。
(例：進路、将来の仕事など)

②テーマに適したファシリテーターを決める！

具体的なトークテーマと一緒に、適したファシリテーターを検討しましょう。

中高生のカフェをイベントとして企画しても、
話題性はあるが、これまでの「みつけるプロジェクト」と変わらない結果になるかも？
日常的に立ち寄る理由や居心地の良さは、イベント的では無く、普段使いとしての検証
が必要。

**カフェのオペレーション（空間演出と運営）に特化し、整備後の施設の運営が
効率的でスムーズに行えるよう今年度の社会実験で検証します。カフェを利用
したいと思える快適な空間や仕組みづくりを検討していきましょう！**

中高生カフェ⇒「若者カフェ」の運営を通じて上記内容を検証します。
カフェ活用チームに参加している大学生の津村君に、駅員会議で若者カフェの運営を打診
（結果）是非チャレンジしたいと快諾をもらいました。
若者が運営するカフェとして、カフェオペレーションの実験につなげる！

【つかう会議での検討事項（例）】

- ◎津村君のカフェイメージの共有（運営方法、デザイン）
- ◎カフェ機能の調達（コップや機材、椅子などの調達方法について）
- ◎デザインコーディネート（インテリアや照明、看板、案内サインなど）

◎津村君のカフェイメージの共有（運営方法、デザイン）

みつけるプロジェクト（全体）

三条 tree



○チーム内でカフェを実現するために津村君の考えるカフェのイメージの共有や必要な物のリストアップ、運営時間、メニューなどについてアイデア出しを行う。

◎カフェ機能の調達（コップや機材、椅子などの調達方法について）

本格的なコーヒーの提供

簡易的なコーヒーの提供



○実際にカフェを運営するにあたり必要になる機材調達の方法を検討する。

（資料：COFFEE STYLE UCC HP）

◎デザインコーディネート（インテリアや照明、看板、案内サインなど）

みつけるプロジェクト（装飾）

黒板看板



○カフェ全体のコーディネートを行う上での装飾デザインをコンセプトに沿ったデザインとなる様に準備する計画を立てる。

（資料（右） OMMISE Lab HP）

◎デザインコーディネート（行動変容に関わるデザインについて）

○人を呼び居心地の良い空間とするためには、空間の作り方が重要になります。

イスや机の大きさや配置、インテリアなどカフェのコンセプトや想定している行動パターンに合ったレイアウトデザインを検討しましょう。

例えば・・・以下のように、イスとテーブルの配置によって利用する人や行動が変化すると想定される



テーブル席型

・・・グループでのおしゃべり？
みんなで宿題？



二人用ソファ席

・・・静かに二人で会話？



カウンター席

・・・電車を見ながらひとりでぼんやり？



これらの可動式のイス、テーブル、ソファ等を使って、
配置と利用者の関係を実験する

（資料：第一回つかう会議資料）

※カフェ内における利用者の行動を意識してコーディネートしていきましょう！

4. 本日のディスカッションについて

【議論の進め方】

各チームで、今年の企画について議論を進めてください。

今回のみチーム移動はOK、

前回会議を踏まえ、興味があるチームへ移籍も可能です。

- ①これまでの意見を基に、チーム構成の整理や各チームの企画提案を踏まえてアイデアのブラッシュアップを行う。
- ②企画内容を具体的に組み立てる。社会実験までのスケジュールなどについても検討してください。
- ②各チームで次回までに確認しておくことを整理する

※議論は各チームの駅員の方が進行役となり議論してください。

つかう会議の活動目的や将来ビジョン、R4年から始まる実際のカフェ運営を視野に議論を行うようにお願いします。

【本日の解散までをお願いしたいこと】

- ・本日はこれで終了です。
- ・次回、第3回 8月6日（金）を予定しています。
第4回 9月3日（金）
- ※ 会場は市役所4F大会議室、開催時間は17：30～19：30の共通です。
- ・このあと解散までに、以下のことをお願いします。

- チームごとに、次回つかう会議までに検討してくることや準備しておくこと、今後の段取りなどを確認してから解散してください。
- 随時チーム内にて議論をお願いします。

**本日もつかう会議へのご参加ありがとうございました。
今年も楽しい社会実験にしましょう！**